

## カ 令和 8 年度予算の概要

令和 8 年度流山市下水道事業会計予算は、業務の予定量を排水区域内人口 209,000 人、年間有収水量 19,352,000 立方メートルとして予算編成を行った。

収益的収支については収入を 4,222,131 千円、支出を 4,231,568 千円で計上し、資本的収支については、収入を 2,657,013 千円、支出を 3,427,503 千円で計上した。

収益的支出の主なものは減価償却費 1,710,206 千円、流域下水道維持管理費 1,672,927 千円である。

また、資本的支出の主なものは、建設改良費 1,735,937 千円、つくばエクスプレス沿線整備事業費 791,624 千円、企業債償還金 889,942 千円である。

## キ 下水道事業の経営方針

令和 6 年度末の普及率が対前年度比 0.64 ポイント上昇し 94.34 パーセントとなり、収益的収支全体では約 171,039 千円（税抜き）の黒字となったが、事業全体の資金は依然として非常に厳しい状況である。経営安定化のため、引き続き国庫補助金等の収入を確保することと、一般会計からの繰入金を基準内満額受け取ること、併せて経費節減を図ることが必要である。